

令和6年度 品質方針書

令和6年度は、年頭に言いましたように、人材不足、物価の高騰、競争の激化などの様々な困難に立ち向かい、現状維持ではなく、イノベーションの実現に向けて歩みを進めたいと思っています。

昨年度は、弊社にとって厳しい一年となりました。

残念なことに全社における年間の受注、生産共に2年続けて目標値を下回ってしまいました。特に国の業務受注が、減少しました。原因は幾つかあると思いますが、1つは、情報収集と提案力不足によるものと考えられます。

また、今年度の関係予算は、当初予算4,463億円に、補正予算1,777億円を加えて6,240億円となり、昨年度6,134億円より増となりましたが、今年度は、現場技術等の増が考えられることから、我社の関連する業務量は減少するようです。

さらに受注競争の激化が予想されます。

よって弊社としては、業務管理・品質管理の徹底を図り、更なる対応力と提案力を持って、顧客の信頼を得ることが重要です。

我社は、人材の確保、人材育成、技術力の向上を重要テーマとして取り組んでいます。新たな歴史に向け、信頼され、魅力ある会社を築くことが大切です。

以上のことより、今年度の品質方針は、昨年度と同じ方針とします。

令和6年度 品質方針

1. 人材確保と人材育成を行い、活力ある職場と魅力ある会社を築く。
2. 更なる技術力向上と効率化により、業務管理・品質管理の徹底を図る。
3. 対応力と提案力を持って、顧客の信頼を勝ち取る。

令和6年 3月15日

若鈴コンサルタンツ株式会社

代表取締役社長 吉田 伸宏

